

Day by Day

平成27年度
第3号

名身連聴覚言語障害者情報文化センター 〒453-0053 名古屋市中村区中村町7丁目84番地の1

TEL (052)413-5885 / FAX (052)413-5853 URL <http://www.meishinren.or.jp/> E-mail chogen@meishinren.or.jp

聴言センター利用時間：月・木・金9：00～20：30 火・土・日・祝9：00～16：30 休館日：毎週水曜日、年末年始、臨時休館

もっと知りたい！マイナンバー

平成27年10月から、マイナンバーの「通知カード」の送付が始まっている。実際にお手元に届いている方も多いだろう。送付物の中には、「通知カード」のほか、「個人番号カード」の交付申請書も同封されており、「個人番号カード」の申請は任意（自分の意志で決められること）である。今回は、「通知カード」と「個人番号カード」の違い、カードを失くしたり盗まれたりした場合の対処法などについてお伝えする。

☆通知カードと個人番号カードの違いって？

通知カードと個人番号カードの違いについて、以下の表にまとめた。

	通知カード	個人番号カード
マイナンバー確認	○	○
身分証明	× 運転免許証、障害者手帳等が必要	○
有効期限	なし	20歳以上 10年 20歳未満 5年

「個人番号カード」を申請するかどうかは自由で、絶対作らなくてはいけなものではない。個人番号カードを作ることによって、インターネットで確定申告ができるようになったり、平成29年1月からはインターネットのサイト（マイナポータル）で自分の情報を見る事ができるようになるなど、利用できるサービスの拡大が想定されている。

☆注意することは？

便利になるということは、その反面、カードを失くしたり盗まれてしまった時のリスク（危険性）が高くなるということでもある。新聞などではすでに「マイナンバー詐欺」が報道されている。マイナンバーに関する手続きで、国や自治体が口座番号などの個人番号を聞くことはないの、怪しいと思ったらキッパリと断り、すぐに自治体の相談窓口や消費生活センター等に相談してほしい。また、マイナンバーをむやみに友人等に見せたり教えたりしないようにすることも大切である。

個人番号カードは申請の期限がないため、メリットやデメリットなどをよく調べた上で、必要だと思ったときに申請すればよい。次のページで紹介するサイトでは手話や字幕入りの動画で詳細を確認することができるので、参考にしてみてもいい。

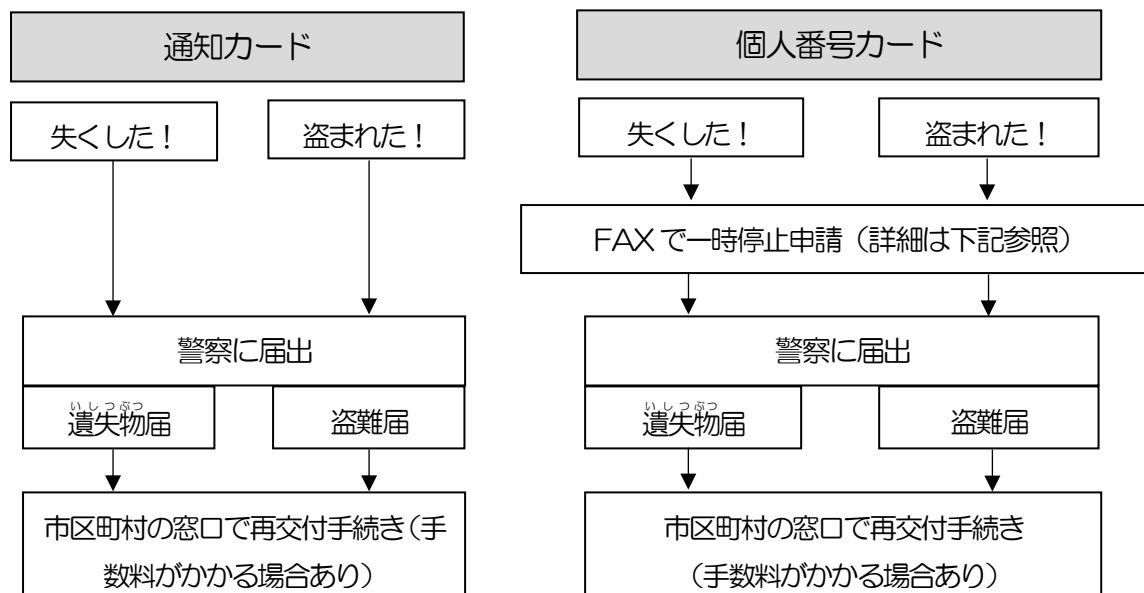
<マイナンバー制度の字幕入り動画の紹介>

政府広報オンライン <http://www.gov-online.go.jp/tokusyuu/mynumber/ad/>

その他にも字幕入りや手話入りの動画も内閣官房ホームページから見られる。

http://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bangoseido/contact_youkaku.html

☆紛失したとき、盗まれたときはどうしたらいい？



<一時停止申請について>

「個人番号カードを失くした（または盗まれた）ので一時停止をしたい」という内容を記入して、以下の番号へFAXする。

聴覚障害者専用お問い合わせFAX：0120-601-785

※間違えないよう、十分に注意すること

☆「個人番号総合サイト」(<https://www.kojinbango-card.go.jp/>)の「お問合せ」から専用FAX用紙がダウンロードできる。専用FAX用紙がダウンロードできないときは他の紙でもよい。聴言センターにも専用FAX用紙を印刷したものを置いてあるので、必要な方は事務所へお申し出を。

☆この番号では聴覚障害者からのFAXによる問合せを受け付けている。回答については「個人番号カードコールセンター」からFAXで送信される。

下記の2つの問合せを受け付けている。

1. 通知カード、個人番号カードに関するご質問

受付時間

月曜日～金曜日：午前8時30分～午後10時

(平成28年4月1日からは午前8時30分～午後5時30分)

土曜日・日曜日・祝日：午前9時30分～午後5時30分

2. 個人番号カードの紛失、盗難などによる一時利用停止のご依頼

受付 24時間365日

☆詳細は上記「個人番号総合サイト」の「お問合せ」で確認できる。

養成講習会のお知らせ

手話通訳者Ⅰコース

期 間：平成28年4月15日～平成29年3月17日 毎週金曜日（全45回）

※今年度は1年目です。来年度のⅡを続けて学んでいただき修了となります。

時 間：13：30～15：30

場 所：名身連福祉センター

対 象：以下の4つすべてに当てはまる方が対象です。

- ①Ⅰ・Ⅱコース合わせて2年間学び、名古屋市手話通訳者認定試験を受験する方
- ②手話学習経験（手話サークル活動経験含む）が2～3年以上かつ、手話を駆使して聴覚障害者と日常会話が十分できる方
- ③手話奉仕員1・2コースで学ぶ手話語彙や技術を十分に習得している方
- ④市内在住もしくは在勤・在学の20歳以上の方（H28.4/1 現在）

受講料：8,000円 ※別途教材費負担あり

定 員：選考にて15名

選考方法：書類による選考を行い、3月末までに結果を送付します。

締切り：平成28年2月27日（土）申込書必着（持参の場合は17時到着分まで）

要約筆記者養成講習会

期 間：平成28年4月15日～平成29年2月10日 毎週金曜日（全41回予定）

定 員：手書きコース、パソコンコース各10名

時 間：18：30～20：30

場 所：名身連福祉センター

対 象：市内在住、在勤、在学の20歳以上の方で（H28.4/1 現在）、下記の事前説明会に参加できる方。ただし、パソコンコース受講希望者は、上記以外にノートパソコン（Windows）を持参できること、タッチタイピングができることが条件です。

その他：事前説明会を3月上旬に行う予定です。必ずご出席ください。

※事前説明1時間、一般教養に関する小テスト1時間を行います。

※要約筆記の能力は問いません。

受講料：9,000円 ※別途教材費負担あり（手書き：4,250円/パソコン：3,900円）

締切り：平成28年2月27日（土）17時までに電話にてお申込みください



問い合わせ・申込み先：名身連聴覚言語障害者情報文化センター（水曜休館）

TEL：（052）413-5885 FAX：（052）413-5853

Mail：chogen@meishinren.or.jp

第23回聴覚障害者文化活動フェスティバル

申込み受付中!

大好評! 手話パフォーマンスを一緒に楽しもう!

日時: 2月13日(土) 午後2時00分~3時30分

会場: 中村文化小劇場 地下鉄東山線「中村公園」下車3番出口より北へ徒歩10分

申込方法: 来館・FAX・メール・電話いずれかの方法で、①名前②住所③FAX 番号
④電話番号⑤聴覚障害の有無を明記の上、下記の申込先までご連絡下さい。

(複数名で申込みをされる場合は、申込者全員の①~⑤を明記ください)

※ 手話通訳・要約筆記・磁気ループ席・車いす席有り、入場無料・全席自由

マカローニ & TAKA's party

マカローニは高木里華(左)と
Tama(右)のろう者のユニット!TAKA's party は、歌とダンス
が大好きなろう者と聴者が、一
緒に楽しいパフォーマンスを
します!

サインまつもと&しの笛あんぼ

サインまつもと(聴覚障害者 右)
が、しの笛あんぼ(聴者 左)のや
さしい音色にのせて、手話をこえた
表現~サインアートで、元気とやさ
しさをお届けします!

◆ 問い合わせ・申込先 ◆

名身連聴覚言語障害者情報文化センター ※ 水曜休館

〒453-0053 名古屋市中村区中村町7丁目84番地の1(名身連福祉センター内)

FAX: (052) 413-5853 TEL: (052) 413-5885

Mail: chogen@meishinren.or.jp HP: <http://www.meishinren.or.jp/>

平成27年度社会講座のご報告

◆読話教室(7月12日～9月23日)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

中途失聴・難聴者対象の社会講座「読話教室」全10回が終了した。最終日には、講師の特定非営利活動法人名古屋難聴者・中途失聴者支援協会の^{あらかわきよみ}荒川清美氏より、受講者の方々に向けてご自身の体験と共に心強い激励のお言葉をいただいた。聞こえない人が自分だけという職場で、周りの理解を深め、信用を得て、会社から賞までいただいた荒川氏。それには多くの困難があっただろうが、何より挑戦する気持ちや周りへの気遣いが大切とのこと。耳の聞こえない人への理解は、自分のためだけではなく、同じ障害を持つ他の人のためにもなる。相手の気持ちをくみ取りながら、読話を積み重ね、積極的に周囲とのコミュニケーションをして欲しいと励ました。

最後に、受講者一人一人に感想を聞いた。聞こえないがための悩みや苦しみを持ちながらも、読話教室で少しずつ読み取ることができるようになり、コミュニケーションが広がったといった喜びの声が多かった。

相手の唇の動きを見て、相手の言っていることを理解する方法を学ぶ読話教室。また来年度も開催する予定なので、興味のある方はぜひ参加していただきたい。



◆^{すぎはらちゅうお}杉原千畝記念館バスツアー(12月1日)・・・・・・・・・・・・・・・・

岐阜県にある記念館に行った。昨年末から映画も上映され、来年にユネスコ記憶遺産への登録を目指していることで注目を集めている。記念館ではイスラエル出身のスタッフの案内により、杉原氏の生きた時代背景、^{はいけい}世界情勢の説明を聞き、その後杉原氏の^{いぎよう}偉業を話と映像で学んだ。参加者はとても熱心に見入っていた。記念館には、杉原氏の^{ひとがら}人柄や「命のビザ」を手にした人々のその後についても展示されている。



記念館を後にし、昼食後は^{かに}可児の道の駅に寄り買物も楽しんだ。
＜お知らせ＞

記念館にて案内を依頼すると映像で学ぶことができる。その映像には聴覚障害者の方々も理解できるよう字幕が付いているので是非活用していただきたい。

◆難聴学習セミナー(1月20日)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

特定非営利活動法人名古屋難聴者・中途失聴者支援協会と要約筆記等研究連絡会まごのでの協力を得て、難聴学習セミナーを行った。講師には井上ひとみ氏をお招きし、言葉は“聴こえる”だけではただの音で、私たちが音声でコミュニケーションを取るときには言葉が“解(わか)る”必要があるなど『聞こえの世界』について専門的な立場からお話しいただいた。その上で、相談窓口、身障者手帳の取得方法、生活補助具や福祉サービスの利用についてお話しいただいた。参加者からは「難聴についての説明がわかりやすかった」、「とても参考になった」などのご感想をいただいた。

また会場では、補聴器や福祉制度などの相談ブースを開設した。聴こえにくさを抱えながら生活している参加者の多くの方から熱心に質問や相談が寄せられた。

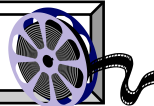


手話通訳・要約筆記のある行事案内

- 【公開講座】「いま」を読み解く
東日本大震災 県外避難者は語る
～めぐりあいの絆から～ ㊟㊟
- 日 時：3月12日（土）10：00～11：30
- 場 所：イーブルなごや（名古屋市女性会館）
中区大井町7番25号
- 講 師：めぐりあいの会 代表 江本 潤子氏
- 定 員：350人
- 費 用：無料
- 備 考：託児20人（事前申込み要）
- 問合せ：名古屋市教育委員会生涯学習課
FAX：(052)321-1574

- 【公開講座】【名古屋市美術館共催】美しく逞しく
～激動の時代を生きぬいた女性像～ ㊟㊟
- 日 時：3月23日（水）14：00～15：30
- 場 所：イーブルなごや（名古屋市女性会館）
中区大井町7番25号
- 講 師：名古屋市美術館 学芸課長 山田 諭氏
- 定 員：350人
- 費 用：無料
- 備 考：託児20人（事前申込み要）
- 問合せ：名古屋市教育委員会生涯学習課
FAX：(052)321-1574

字幕付き映画上映のお知らせ



- 【TOHO シネマズ名古屋ベイシティ】
- ◆邦画『人生の約束』
日程：1月30日（土）～2月1日（月）
- ◆邦画『信長協奏曲』
日程：2月20日（土）～2月22日（月）
場所：港区品川町2-1-6
FAX：052-659-0113
HP：<http://hlo.tohotheater.jp/net/schedule/002/TNPI2000JO1.do>

- 【ミッドランドスクエアシネマ】
- ◆邦画『信長協奏曲』
日程：2月13日（土）～2月15日（月）
場所：中村区名駅4-7-1
FAX：052-527-8907

◆◆ 休館のお知らせ ◆◆
2月13日（土）
2月21日（日）

利用状況	9月	10月	11月
手話通訳者派遣件数	315件	362件	332件
〃 人数	380人	445人	411人
要約筆記者派遣件数	33件	26件	36件
〃 人数	92人	77人	111人
盲ろう通訳介助員派遣件数	117件	127件	109件
〃 人数	122人	129人	110人
ビデオ・DVD貸出本数	6本	2本	0本
中継サービス利用件数	44件	60件	98件

編集後記

新しい年を迎え、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年は、さる年ですね。テレビ等で日本猿が温泉で温まっている様子を見ると、なんだか癒されます。海外でもスノーモンキー（snow monkey）と言われ、とても人気があるようです。海外の方にとっては日本猿を見ることも珍しいようですが、普通は暖かい場所で生活している猿が雪の降る中で頭に雪をのせながら温泉につかる様子は、とても珍しいようです。元気で賢いお猿さんにあやかりつつ、今年も新たな気持ちでサービス向上に努めてまいりたいと思います。本年もどうぞよろしくお願い致します。

